



1988年(昭和63年)開校10周年



2008年(平成20年)開校30周年



2018年(平成30年)開校40周年

西原小学校創立40周年によせて

PTA会長 佐藤 彰紘

西原小学校が創立40周年を迎えられましたこと、心よりお祝いを申し上げます。

このように落ち着いて40周年を迎えられましたことは、時代に伴う環境や価値観の変化を許容しながら、あたたかく西原小学校を見守り、育ててくれた地域の皆様のおかげに他なりません。

また、このような変化の時代にあっても、西原小学校の児童が40年前と同じように好奇心に満ち溢れた目をしているのは、柳沼校長先生をはじめとする諸先生方のご指導のおかげと感謝をしております。そして、このような「今」があるのは、地域・教職員・PTAの諸先輩方が40年という歴史を通じて私達に示してくれた「道」があつてこそだと感じるのです。

今後も西原小学校の歩んできた道を大切に、地域を愛し、地域に愛されながら、50周年、100周年を迎えられますことを心よりお祈り申し上げます。

開校40周年にあたって

校長 柳沼 勉

平成30年度、昭和54年4月に開校した西原小学校が40周年を迎えました。この大きな節目となる年に在職できたこと、大変光栄に感じております。

開校当時の頃を記した資料を紐解いてみると、岩槻市当局をはじめ地域の皆様の熱い期待と希望を土台に、熱意あふれる先生方の創意工夫によって豊かな教育活動が創造されてきたことがわかります。また、当時の児童の皆さんが「私たちが西原小学校の歴史をつくっていく!」という強い誇りを胸に学校生活を送っていたことも伝わってきます。少子化の影響等により全国各地で学校の統廃合が進められている現在でも、本校では約700名の児童が元気に学び続け、進学先や社会で活躍する5,800名もの卒業生を輩出してきました。

これからも本校に関わってくださる方々の思いをしっかりと受け止め、また小学校教育の役割と責任の大きさを自覚し、教職員が全力で教育活動にあたる学校であり続けたいと思っています。皆様の変わらぬ御支援をお願いいたします。

開校のころ、そして今

初代校長 内田 茂

これまで「〇〇周年記念事業」という機会には多く出会ったが、私にとって今回ほど嬉しいことはない。それは当時、その中に自分が実在したことによるものかと思う。開校の年の秋、学校を挙げて「校歌づくり」に取り組んでいた。児童全員から歌詞(原詩・語句)を募集(応募者524名)し、これを学校として集成したのである。また、新設校にふさわしい特色ある学校の基礎をつくるために、採り上げられたのが「人形づくり」であった。これには岩槻人形協同組合・各人形点の方々に直接御指導を戴いたことなど、当時の状況が有難く思い出される。

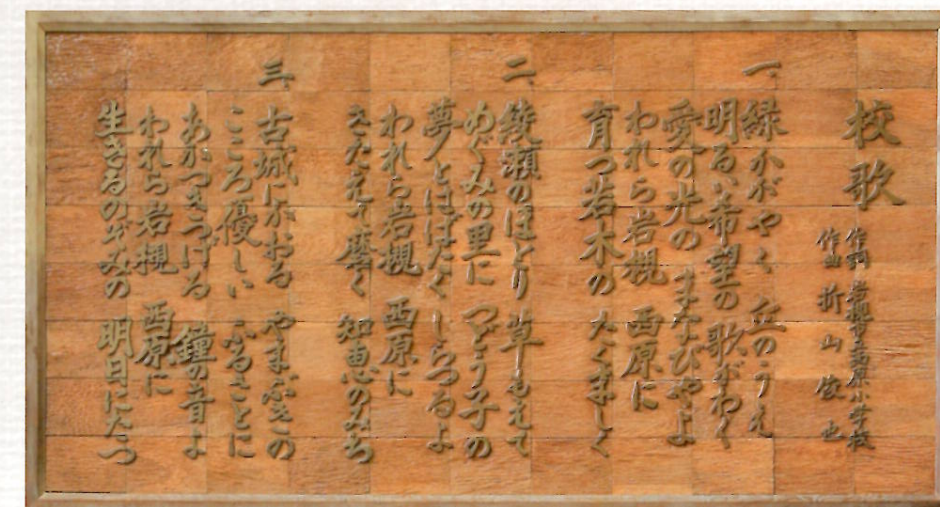
そして今年に入り、2月、人形集会のお招きを受け、拙話の機会をいただく。さらに5月31日の開校記念日、3年生対象の郷土紙芝居の上演、学校給食祝膳、校内放送での拙話など、種々賜った厚遇に対し深謝すると共に、児童の皆さんと接することにより、老骨ながら生きる活力をいただいた思いで有難かった。

結びに、西原小学校の限りなきご発展を心よりお祈り申し上げます。

祝 開校40周年

さいたま市立西原小学校

NISHIHARA ELEMENTARY SCHOOL 40th ANNIVERSARY 2018



〒339-0081 さいたま市岩槻区西原6-25
TEL 048(757)2271
FAX 048(758)7489
E-mail nishihara-e@saitama-city.ed.jp